

# 大和郡山 防災ニュース 28.11月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

## 番外緊急情報

**注意！  
高齢者の振り込め詐欺等被害が  
相次いでいます**

最近は特に、保険料還付金、医療費払戻しや、臨時福祉給付金などのかたる、いわゆる還付金等詐欺による被害が相次いでおり、これらを含む特殊詐欺の被害件数が急増しています。本年1月からの特殊詐欺の刑法犯認知件数累計（県警発表）は、7月末時点では大和郡山市4件・奈良県全体46件でしたが、10月末時点では大和郡山市10件・奈良県全体100件に増加しています。11月に入ってから大和郡山市ではさらに3件認知（11/16現在）されており、市内における1月からの特殊詐欺被害累計金額は13件で合計約5,900万円（認知）にのぼります。

市役所などの公的機関が次のような電話をかけることは絶対にありません！

- 金融機関口座の残高や暗証番号を尋ねる
- ATMを操作するよう指示する
- 還付金や給付金支給のために手数料等の振込を求める

「おかしいな」と感じたら、ひとりで判断せずに警察（110番）へ通報、または郡山警察署（56-0110）・交番・駐在所もしくは市役所（53-1151）へご連絡ください。

## 『自主防災組織と消防団』防災のつどい」3回開催しました

先月号でお伝えした「『自主防災組織と消防団』防災のつどい」は、10月、11月で市内各地区毎に5回に分け、耐震化なった三の丸会館において開催中ですが、うち10月18日、25日、11月8日の3開催が終わりました。次第は、消防団長の挨拶から始まり、「防災の拠点」としての消防団の今後の方向性や新コンセプトで行う次回の消防出初式、災害時避難行動要支援者名簿の今後の進め方や自主防災組織活動事業費補助金などの説明を行った後に、参加者の質疑応答や意見をいただきました。3開催とも自主防災組織の皆様からのご質問やご意見がたくさん出て、終了予定時刻の午後8時半までみっちり内容の詰まった「つどい」になりました。

3開催とも特に関心が高かったのは「災害時の避難行動要支援者について」。それぞれの地域内にお住まいの要支援者をどのように助けたらいいのか？ 地域によってはその把握もされていないところもあり、市としては、対象者に要支援者登録を行うよう広報を進める旨説明し、また消防団長からは団としてもその把握や啓発活動に関わっていきたいとの話がありました。

災害時の避難所毎の運営マニュアルについても関心は高く、「明日来るか

もわからない地震」なのだから、一刻も早い整備を、との意見もありましたが、40箇所の避難所毎の作業になりますので、1年程度の期間で整備を進めていくということで了承を得ました。

また、9月20日の台風16号襲来の際発令された避難準備情報が対象地域の住民に十分伝わらなかったことについて、今後はエリアメールと公用車による広報で対処するという説明をいたしました。これに関連して大雨増水の際、増水した川を越えないと避難所へ行けない地区があり、その避難方法は今後の課題となりました。

「つどい」は片桐地区と矢田地区のあと2回を残すのみとなりましたが、このような「つどい」を今後も続けていく旨提案があり、参加者から同意がありました。

## **災害時避難行動要支援者の名簿提供再同意手続の依頼文書を送りました。**

災害時における避難行動に支援の必要な70歳以上の高齢者のみの世帯や要介護度3以上の方などを災害時避難行動要支援者といいます（以前は「要援護者」と呼んでいました）。市ではこの要支援者の名簿を作成していざ災害となった際、支援者（警察署、消防署、消防団、社会福祉協議会、民生委員及び市と協定を締結した自主防災組織）に提供します。また、同意を得た要支援者については、平常時から支援者に情報提供することができます。

市では旧要援護者登録の同意書をいただいていた方（約2,400名）に対して郵送にて再同意の依頼文書を送付しています。既に約1,500通の返信をいただいておりますが、まだ、ご返信いただけていない方におかれましてはよろしくお願ひします。

また、新規の名簿提供同意についても申請手続を受け付けておりますのでよろしくお願ひします（つながり11月1日号3ページに記事を掲載しています）。

## **消防団の空家調査順調に進んでいます**

今年6月より始まった消防団による空家外観調査。調査対象件数3352件のうち、既に97%終了しており、調査期限の12月末に向け、最終段階に入りました。調査案件の中で、家屋の管理不全や樹木や草の繁茂の報告があった件数は現在数百件にのぼっており、今後市では、これら指摘案件の現場再確認を行い、必要に応じ所有者に指導してまいります。

## **編集後記**

現在、「防災のつどい」を毎週火曜日開催している関係で何かと忙しい日々でございます。自主防災組織の皆さんの「つどい」出席率は概ね6割くらいで、命に関わる話なので当然シビアなやりとりもありますが、最後に「今日は良かったなあ」というお声をいただくこともあり、このような機会も良いもんだなあと感じています。

**発行人 市役所市民安全課**